京城日報
朝刊
日本共刊夕朝刊六頁

社説　印度は絶叫する

ガンヂー翁が畢生の心血を傾注した〝印度適應決議案〟が、國民會議派全印委員會を前に、突如印度政廳から發表された。老獪極まる英國は、この暴露戰術を以つて國民會議派の兩巨頭ガンヂーとネールを離間せしめ、同派に對する反對輿論を釀成せしめんとしてゐるもの〻如く見られる

この印英抗爭の內幕はとも角、我々は、その全文の中に確固たる印度大衆の決意を見、同時に、今更ながらその逆効果の大なるに驚く英國の醜態を憐むものである。

二

適應決議案は對日交涉案といはれるもので、その底を流れるものは、いふ迄もなく日印の平和的妥結であり、この

ことは日本と雖も、亞細亞復興の中樞課題として考へてゐるところのものである。英國の屬領未だ斷ち得ぬ今日、印度にこれ以上の對日態度の發表を求めることは自ら無理であるが、我々はその全文の中に、去る一月議會において東條首相が發した〝大東亞宣言〟への反應を見出すのである。

三

決議案はまづ冒頭にたて、日印英不合の理念を明かにした上、率直に、英國に印度防衞の能力無しと喝破して、英國不信任を再強調してゐる。又、大東亞戰爭に對する日本の眞意を認識して、日本は印度を敵とするものに非ざることを喝破して、印度の參戰は英國の獨斷であることを暴露し、印度大衆は日本國民に對して絕對に敵意を有してゐないことを確言してゐる。而して、若しも戰爭勃發當時、印度に自由が與へられてゐたとしたならば、印度はまづ第一に日本と直接交涉をしてゐたであらうと述べ、血は水よりも濃い對日態度を大膽に表明してゐる。

四

結局結論としては、英國の帝國主義的恣意的行動が、印度をして戰禍に曝さしめてゐるのであつて、英國人の總てが印度を撤退し、その恣意的行動が停止されることに依つて印度の康寧は齎される。即ち、英國が印度支配を斷念するときこそ、印度の安全は確保され、このことは同時に、英國が世界平和に貢獻する唯一の途なりと絕叫してゐるのである。

五

本決議案は運用委員會によつて否決された。然しながらこの否決は、英國の謀略に對する遷延と考へられる。しかもその文中には、表現以上の反英的意圖を看取することが出來る。即ち、『この自由獲得戰において印度は世界の同情を受け入れるに否かでない』と明確にその進退を述べてゐるのである。印度の父ガンヂーの投げたこの石こそ、とりも直さず全印度大衆總意の大石たるを疑はない。而してこの石は、亞細亞復興を心底から希ふ、印度大衆の礎の石である。

在メダン獨人に生活費交付

【メダン六日同盟】軍政部では當市在留ドイツ人および獨國政府に抑留されたドイツ人家族など約百名に對し今まで就職斡旋その他種々の便宜を與へたが、今回彼らの生活を保障するために五日大人二百五十円、十二歲から十六歲まで百二十五円、三歲から十一歲まで七十五円、乳幼兒五十円の割合で總額二萬円の一時金を交付し、さらに八月以降は彼らの生活費として每月十二歲以上のものに七十五円、三歲から十一歲まで四十円乳幼兒二十円の割合で總額七千円を每月支給することになり、前記一時金と同時にこれを交付したがこの皇軍の厚意に一同感謝の淚を流してゐる

北濠外廓を制壓
アラフラ海諸島を占領

大本營發表（六日午後三時三十分）帝國海軍部隊は七月三十日アラフラ海北方アル諸島、ケイ諸島ならびにタニンバル諸島各要地を攻略せり

アル、ケイ、タニンバル諸群島

【東京電話】皇軍の戡定したアル島は濠洲とニューギニヤに挾まれたバンダ海中の一群島でその中に含まれる大小八十餘の島々は全部珊瑚礁からなつてゐる、總面積八千四百十八方キロ、全島密林に蔽はれ住民は獰猛未開なパプア族米、玉蜀黍、珊瑚、極樂鳥、海からは眞珠、玳瑁などを產する、この群島の東部海面は世界に有名な眞珠貝の採取地でセレベス・トレーディング會社（蘭系）がその採取權を一手に掌握、原住民や日本人を雇つて巨利を獨占してゐた、主邑ウオカムにはオランダの有力海軍基地があつた、ケイ群島はアル群島の西四十浬の地點に散在する大小兩ケイその他の島々よりなり、珊瑚礁で出來てゐる、何れも丘陵で大ケイ島は長さ七十キロ、最高地は一千メートルに及ぶ、住民はパプア族、人口約二萬二千を有し木材を輸出する、エラト港附近はまたオランダの海軍基地にもなつてゐた、タニンバル群島はケイ群島の南アラフラ海の北部に散在する島々でチモールラウト島が最大のものでその主邑サウムラツキには海軍根據地が出來てゐる

アル諸島首都ドボの無線電信局　＝海軍省許可濟第五七一號＝

敵海上ゲリラ部隊完封

【東京電話】濠洲北岸よりほゞ四百浬を距てゝアラフラ海上に密集せるアル、ケイ、タニンバルの各諸島は三十日未明帝國海軍部隊の急襲するところとなり、ドボ（アル諸島）とアールラングール（ケイ諸島）サラキ、ラヲット（タニンバル諸島）などの敵據點は上陸即日にして戡定し終り軍艦旗の飜へる所となつた、蘭印失陷ののち敵米英濠は空中ゲリラ戰の前進基地としてはポートモレスビー、ホーン、ポートダーウィンを選び急遽增援機をくり出してはわが海鷲の好餌となりつゝあつたが一方大東亞海面においてはアラフラ海上のこれらの諸島を基地とし極めて小規模なる蠢動をつゞけてゐたのである、帝國海軍はさきにわが猛攻なる海鷲をはせて各敵空軍前進基地を粉碎するとともに長驅濠洲本土中部にある中繼基地東岸のタウンスビル、西岸のポートヘツドランドを襲擊邀擊、敵空軍再建の企圖を完膚なき迄擊摧したがこれに相呼應し海上ゲリラ戰の基地たる右各諸島の敵據點をも一日にして戡定、海上ゲリラ部隊の蠢動を完封するに至つたアル、ケイ、タニンバル各諸島はいづれも小島群にして天敵のみるべきものはないが、そのアラフラ海上に占むる戰略的價値は極めて大である、すなはちチモール島クーパンよりアル、ケイ、タニンバルを連ねる線は濠洲北部の要地を半円形に包圍してゐたが、三群島の攻略により敵末魔にあへぐ敗殘濠洲にさらに大鐵環の重壓を加へられることゝなつたのである

英の印度即時撤退
强硬な新決議を採擇

【リスボン五日同盟】ボンベイ來電によれば國民會議派運用委員會は世界注視のうちに五日も續開、劈頭ガンヂー翁は一時間半にわたり印度解放の眞目的と根本方針につき熱誠溢るゝ演說を行つたのち運用委員會のワルダ決議とともに七日の全印委員會に提出すべき新決議を採擇した、新決議はあくまで英國權力の印度即時撤退を要求しその實現の曉、改めて諸國と協議するの用意あることを示したものである、ロイター通信の報ずる新決議要旨左の通り

一、印度はあらゆる資源を動員して自由を擁護し、あらゆる侵略に對して敢然と戰ふものである

一、印度獨立の宣言とともに臨時政府を組織すべく、同時に自由印度は自由の戰ひに參加しよう

一、獨立せる印度政府は驅使し得る一切の武力および非暴力抵抗により諸國と共に印度の防衞にあたるであらう

一、會議派は世界の自由擁護のためこの最後の瞬間においても再びさきに訴へた要求を英國および聯合國に對して繰返すものである

一、運用委員會は印度が當然自己に屬する自由獨立を回復すべくもつとも大規模な非暴力鬪爭を開始するであらう、しかして委員會はこの鬪爭は當然ガンヂー翁が率先指導の任をとるやう希望する

新決議案

【リスボン五日同盟】國民會議派運用委員會が五日採擇した新決議案は印度政廳がガンヂー翁の原案を歪曲發表し、殊さら日本との交涉案に觸れたのに對し英國側が今後一切かゝる策動の餘地がないやう『印度人の印度』達成の根本原則を一層明確にした點に特色がある

新決議が印度の獨立、英國權力の撤退を條件として諸國との協力を示唆したのも右目的に出たものであることは疑ひない、ロイター通信ボンベイ電が新決議の詳報として傳へる所は左の通り

自由印度は外國侵略に對抗し自由擁護の鬪爭のために印度の尨大な資源を動員して自由の成功確保に努めるであらう、かゝる行動は單に今次戰爭の運命に對して急速に好影響を有するのみならず、隷屬下抑壓下にある人類を解放させるであらう、印度に獨立の宣言された場合、直ちに臨時政府が組織されねばならぬ、かくて自由印度は自由擁護の鬪爭に參加しよう、自由印度の最後の仕事は印度の驅使し得る一切の武力ならびに非暴力抵抗により印度を防衞し、侵略に抵抗することでなければならぬ運用委員會の英國および聯合國に對する眞摯な訴へは今までに種々の反響を呼んだが諸外國のこれに對する批判は認識不足であることを示したのみならず時として英國に對する敵意をさへ示した、しかし會議派運用委員會は全世界の自由のために再びこの要求を英國および聯合國に對し繰返すものである、委員會は印度が當然自國に屬すべき自由と獨立の權利を回復するために最大規模な非暴力鬪爭の開始を許す決意である、しかしてこの鬪爭は當然ガンヂーの指導下に行はるべく委員會はガンヂーが國民に對してとるべき手段を支持するやう望むなほ七月十四日ワルダにおいて會議派運用委員會の採擇した決議文左の通り

われ／＼は英國權力の印度よりの撤退を要求す、これは英國軍隊および印度を自己の住居とする英の撤退を求めるものではなく、ただ英國の政治的權力の移讓を求めるものである、もし英國にして好意的にこの要求を肯んずるならば印度人は自己の手により臨時政府を樹立して將來諸國と友好的關係を維持して行くであらうが、一旦英國がこれを拒否するにおいては會議派は印度國民の自由と權利を擁護すべくガンヂーを首班として斷乎非暴力抗爭の手段に出るであらう、しかして印度人の臨時政府は印度各階層の代表者を網羅するとともに印度政府のために印度各層に受容さるべき憲法改正委員會を設け憲法制定に備へるであらう

印度の運命を賭す
ボンベイ會議の意義
ネール聲明

ネール

【ブエノスアイレス特電】（四日發）ボンベイ來電、國民會議派領袖ネールは來る七日開催の同派全印委員會の意義を强調今次新反英運動は印度今後の運命を決するものであると四日左記の如く聲明した

今次全印委員會はガンヂーの提唱せるイギリス人の印度撤退要求を正式に決定するのみならず、この要求をイギリス側が拒否せる場合における最終的不服從運動の實行計畫につき細目に亘つて討議決定する豫定である、新反英運動はこゝ二週間以內に早急且つ能率的に開始され、當初先づ三ケ月間に亘つて推進されるものであるが、印度今後の運命は將にこの運動によつて決定されるであらう

米增援新銳機潰滅
陸鷲、衡陽急襲の戰果

【南京六日同盟】支那派遣軍報道部發表（六日午後二時三十分）陸軍航空部隊は八月五日大擧敵空軍前進基地たる衡陽飛行場に進攻補充のため新着の米空軍戰鬪隊と果敢なる空中戰を交へその九機を擊墜し再び敵の企圖を完封せり　わが方一機を失へり

【〇〇基地六日同盟】さる七月三十、三十一兩日のわが猛襲によつて衡陽にあつた米空軍戰鬪隊は殆ど全滅したため敵は急遽桂林（廣西省）零陵（湖南省南部）などよりカーチスP四〇など十數機を補充しあくまで空中ゲリラ戰を企圖しつゝあつたが、わが陸軍航空部隊は五日またも衡陽飛行場を急襲その九機を擊墜し增援空軍兵力の大半を覆滅せしめた

すなはちわが新銳〇〇機の大編隊は同日午前九時半ごろ衡陽飛行場上空に進攻、早速退避せんとしたカーチスP四〇など十四、五機を捕捉、四十分間にわたつて激烈なる空中戰を演じその八機を擊墜する大戰果をあげたなほ去月廿七日同飛行場において一機を擊破炎上、卅、卅一兩日十三機を擊墜してゐるので今次衡陽攻擊開始以來の綜合戰果は擊墜破計廿三機に達した

茶頭坪に進出
浙江作戰　敗敵一千を猛進擊

【浙江〇〇基地にて六日同盟】三日午前十一時松陽縣城を攻略した南北兩部隊は感激の握手を交すや同地周邊の殘敵掃蕩に移り、一部有力〇〇部隊は松陽西北方大殿山頂より松陽南方高地を敗走する約一千の敵を追つて南下進擊、その先鋒部隊は三日夕刻松陽南方廿キロの方山嶺に進出、四日午前には標高九百五十メートルの茶頭坪に進出、なほも敗敵を急追して重疊たる山岳地帶を猛進擊してゐる連日の炎熱と浙南特有の嶮峻な地形と戰ひつゝ敵の邀擊を擊破進擊する將兵の勞苦は言語に絕するものがある

防衞線に殺到
マイコープ油田地帶危し
クラスノダール

チホレツク攻略

【リスボン六日同盟】六日のビシー放送によればクシチエフスカヤ方面より南下北コーカサス奧深く進擊中の獨軍先鋒部隊は遂に西部のクーバン地區の首都クラスノダールならびにマイコープ油田地帶を死守する赤軍防衞地に殺到、目下激戰を展開中である、またクーバン河流域でも獨軍裝甲部隊はウオロシロフスクの西方百六十キロの線にわたりクーバン河に到達部隊をコーカサス山脈北麓に向つて敗敵を急追中といはれる

【ベルリン六日同盟】デーニヌベー通信が獨軍司令部から入手した情報によれば北コーカサス方面を猛進擊中の獨軍ならびに同盟軍は同方面最大の要衝たるロストフ、クラスノダール鐵道とロストフ、バクー鐵道の分岐點チホレツクを攻略した

獨軍猛攻熾烈
各要所を着々占領

【リスボン五日同盟】ドン河灣曲部の戰鬪は一兩日來獨軍大展開を見せ五日正午のソ聯情報局發表はチムリヤンスカヤ方面における赤軍の撤退を認めるとゝもにクレツカヤ地區においても獨軍の重壓をうけて激戰ののち赤軍が若干後退し大波のうねりの如く次から次へと赤軍陣地に雪崩込みつつあると報じてゐる、またモスコー情報によれば獨軍は大量の落下傘部隊を赤軍防衞線の背後深くばらまいて盛んに赤軍の後方を攪亂しつつあり [illegible]

獨空軍活躍

【ベルリン六日同盟】獨軍當局情報によれば地上部隊と相呼應して活躍中の獨空軍は戰鬪機および急降下擊墜機の編隊は北コーカサス方面で敗走する赤軍部隊を追擊すると共に獨機械化部隊前面の赤軍地上部隊ならびに機甲部隊を猛爆隊にクーバン地方では集結中の赤軍大部隊に爆彈の雨を降らせた、なほ他の獨空軍編隊はマイコープからの油送管の終點で黑海沿岸の重要なる石油積出港たるツアプセ地區を空襲その連絡路を猛爆した、またスターリングラード方面を空襲した、他の一隊は同市西方ならびに南方の鐵道を爆擊これに多大の損害を與へた

トルコは中立
サ首相言明

【リスボン五日同盟】サラジヨグルトルコ首相は五日の議會演說でトルコの外交政策を述べ中立堅持の方針を明かにしたがロイター通信は演說の要旨を左の如く報じてゐる

トルコ政府はトルコが戰爭の渦中に捲きこまれるのを避けるため、あらゆる努力を拂つてゐるしかし、もしトルコの領土が攻擊されるか トルコの獨立が脅かされた場合にはトルコは最後の一兵に至るまで戰ひぬく決意である、英トルコ條約はトルコ外交政策の基本の一つであるが同時に獨トルコ兩國間に現存する相互の理解と友好關係を確認した獨立條約もまたトルコ外交政策の明白なところであり、獨英兩國に對するトルコの態度はひとしく友好的である、友誼に對しては充分の好意をもつて應へ敵意に對しては斷乎たる決意をもつて臨むのがトルコ外交政策の結論である

西南居北

▲ガンヂーの樞軸側接近を理由に全印度の足並を亂さんとところにその目的があつたとしたら▲老猾なる英國の術策としてはあまりに幼稚近視といふべきだら▲何故なればその對日交涉案の內容は全く正論であるからである▲さきの運用委員會がこれを否決したのは時期尙早といふ理由であつて▲その內容の誤りであるからではない▲しかも今日も早や印度の大勢は一糸亂れぬ反英態勢にあり▲それだけ全印度の樞軸國接近傾向が濃くなつて來てゐることを示すものだ▲印度の指導者たちは反英即ち樞軸接近だとは考へてゐないやうだが、▲それは明確にそれを意識しないだけで結論は必然的にそこに落ちつかざるを得ない▲印度は獨立を欲するあまり世界の大勢をもう一つ見透す事を忘れてゐる▲しかしとにかく英國權力の撤退要求が印度にとつて當面の第一義であることに間違ひなく▲英の印度隸屬が露骨化せば化すほど印度の反英熱に拍車がかけられる瞬間にあるのは▲印度の指導者たちの今度こそ死を賭して抗爭する心意氣を物語るものであらう▲ガンヂーが期限付の要求を英國に叩きつけ、不服從運動の大々的展開を暗示してゐるのは盡なるゼスチユアーと受けとれない。

人

◇英國が國民會議派全印委員會を前にガンヂーの所謂對日交涉案なるものの內容を暴露したことはむしろ逆効果を來したやうだ

◇加藤鐵一郎氏（朝鮮林業開發理事）八月七日午前七時二十五分京城發列車にて東北へ出張

◇石川登盛氏（前朝鮮火災社長）退任挨拶のため六日本社來訪

◇金季洙氏（京紡社長）六日京城發二週間の豫定で滿洲へ

辭令

任鐵道技師（二）　鐵道局技師　淺野利吉

陞敍高等官二等　遞信局技師　兒島重次郎

辭令（六日附）（東京電話）

海軍少佐　石井三郎

補鎭海要港地方海軍人事部長

なほ前任者海軍大佐石川信は某要職に補せられたり

海軍辭令

【東京電話】海軍省公表（八月六日午後四時）八月四日附左の通り補職發令せられたり

英海軍に軍令部長代理

【リスボン五日同盟】ロンドン來電によればイギリス政府は戰時下における海軍部內の事務が頗る繁雜化せるため海軍々令部長は作戰計畫に專念せざるを得ぬ現狀に鑑み今回軍令部長代理の地位を新設主として海軍部內の行政事務の監督管理に當らしめることゝなり初代軍令部長代理としてチヤールス・ケネデイ・パービス提督を任命した旨發表した

政府出資の限度　裁定は今後の問題

豫算編成方針の動き微妙

十八年度総督府特別會計豫算の編成内容は小磯新総理が具體的に顯示される最初のものであり、かつ産業經濟政策の端的な表現である意味において重視されるが、その主柱を成すものは性格的にも財政的にも國策事業に次いで諸産業政策の發展と結ばれる統制機構形態すなはち政府出資の限度をいかに承認するかにあるが、右に關しすでに財務當局は原則的に不必要論を掲げて抑制方針を採り、産業行政部局側は不徹底ながらもつて對しそれ〴〵要求豫算を作成しつゝあり、これの裁定と帰結は微妙な性質を帯びるに至つた、これについて田中総監は當初から戰時豫算の一般性に十分新総理の特殊性が活かされ盛られることを強調し、その斬新ぶりを求めたが

さらに最近の具體的な公式發言にも戰線な政府出資抑制は採らない旨を明瞭にし、記者團との定例會見においても、電力統制問題と關連して一般的な同問題に對する見解を述べてゐるが、これも『鑑戰にいふことは誤解を招く危險があるが、財政的な原則論一本ではゆかぬ、産業政策は全般的な綜合的立場から判斷されるべきであつて抑制の要を認め難い』といふ要旨で、むしろ積極的な方向を示唆してゐる如き印象すら與へたことは豫算編成に對する最高方針の動きがいかなるものであるかを推測せしめるに足るものがあつた、しかしこれは未だ全般的見解の域をこえてをらず、數字的にこれがいかほど具現されるかに今後の問題がかゝることとなつた

金融團の統制規程

今月中に實施の運び

金融統制團體令の施行に即應し、朝鮮総督府ではさきに朝鮮金融團を改組、地方金融協議會として新發足をなすこととなつたが、統制規程の制定につき総督府當局と密接なる連絡の下に研究中のところ、このほど成案を得たので、廿日松原理事長の歸任を待ち最後的決定を得、総督府の認可を經て今月中に實施の運びとなる筈である、統制規程は朝鮮における金融團の地位、使命に鑑みその事業内容を決定せるもので、即ち地方協議會の事業目的である金利の調整は勿論

その他金融機關相互の調整、連絡などの全國金融統制會の一環としての一般的事業を織込むとともに

一、金融に關する朝鮮総督府の計畫に参畫する

二、金融事業を營むものの行ふ事業の吸收と運用に關する指導統制

三、金融事業の整備と運用の促進

が主たる内容となするものである

戰時金融金庫

半島では殖銀が代行

戰時下の生産力擴充及び有價證券の價格調整への資金供給を目的とする戰時金融金庫は朝鮮においては殖銀がこれを代行することに方針を決定、本府當局においては右に伴ふ朝鮮殖産銀行令（制令）改正を準備中である、よつて戰時金融金庫制度の實施は制令の改正を俟つて行はれることとなるので實施は大體今秋となる模様である

組合設立打合會を開催

定款草案を審議したのち三井、三菱、日本水産、吉川商店の各代表者を設立發起人に選任、直ちに創立準備に着手し、本月廿五日ごろ創立總會を開催することになつた

綿聯四部會員　審査方法決る

東海北部線開通　貫徹要望に代表陳情

京商事務局の刷新

關係方面より斷行要望

時局事會議を開き、同聯合會所屬第四部（絹織物移入）會員の資格審査方法を附議した結果、絹および絹交織物の中間取扱業者にして昭和十三年以降四ケ年間における

昨冬十一月の議員總改選期にあたり、新商議制理念にもとづく初めての推薦選擧を施行して議員の陣容を一新した京城商議は、その議員陣容よりみてもこれが活躍に多大の期待をかけられてゐたが、陣容刷新後の活動状況をみるに舊態依然としてさらに革新的な施策は見受けられず、無爲無策に過しつゝあるが、かくては推薦選擧の理念が全く蹂躙に歸するのみでなく、選擧者たる一般商工業者の期待をも甚だしく裏切るものとして議員の猛省を促されるに至つた、而して戰爭期に直面せる商工會議所機能を最高度に發揮し、かつ革新性を

證券の携行輸出入

許可を要す

爲替管理法施行規則を改正

中央三割　道二割

半島の行政簡素化内閣へ

【東京電話】外地の行政簡素化については雁井審議室首席事務官、樺太江口内務部長、台灣本田審議室事務官らが上京、それ〴〵拓務省との間に進行せる各外地案につき検討中であつたがこのうち樺太、南洋兩廳の簡素化案は内閣に移され朝鮮、台灣兩總督府の分も一兩日中に内閣へ送られる運びとなつた、しかして各外地とも内閣の方針に基き外地の特殊事情をも參酌して、最大限の簡素化をなす方針で、大體樺太南洋兩廳は官廳としては中央官廳であるが實質的には地方廳的規模であるため内地の府縣廳の簡素化が行はれる模様である、朝鮮、台灣兩總督府は中央廳として三割、道（朝鮮）州（台灣）は内地の地方廳並の二割減員を標準とし外地としての特殊事情を考慮した簡素強力化が實行されるものと見られる

圓域向の輸出　罐詰組合結成

円域向け輸出入調整機關たる東亞貿易會府では鮮内の罐詰、酸造出業者を打つて一丸として對円域罐詰輸出組合を結成することになり、五日午後一時から府民館に

翼賛會の地方機構

調整基本方策決定す

【東京電話】大政翼賛會は（六日）の総務會において傘下各團體の地方機構の調整に關する基本方策を決定しさらに行はれた翼賛會部機構の改組斷行と相俟つて中央地方を通じて全面的に機構を刷新

三面において翼賛會地方支部が各地方團体運動の中樞を掌握し中央

中央食糧營團

本月中に設立完了

卸賣物價微落

六月全鮮

專賣局機構　改革

大東亞の市長は語る

日華兩國民の結合

共榮圏の完成を確信

華北の巻

〓語る人〓　余晉龢北京市長

【北京六日同盟】ガッチリした體軀に新民會服がぴつたり似合ふ余市長、語る日本語は流暢なものである

問　大東亞戰爭に對する感想は

答　私は東京の憲兵練習所、陸軍士官學校を卒業したのでお國の軍隊が如何に平素猛訓練を續け世界に冠絶せる精兵であるかは充分知つてゐる、今度の大東亞戰爭も必ず勝つと信じてゐたが開戰以來連戰連勝の日本軍の戰勝につぐ戰勝には全く驚歎のほかはない、これは世界新秩序建設、東亞共榮圏建設といふ正義に立脚する東亞民族全體の戰爭である、私は必ず日本を指導者とする大東亞共榮圏が將來完成するものと思つてゐる、また完成させるために私達はあらゆる努力を捧げなければならない

物價對策が大切

問　協力の具體的方法は？

答　何といつても華北、殊に北京における日華兩國民が心から結び合ふといふことが一番必要ではないかと思ふ、百七十萬の中國市民と十萬餘のお國の居留民の方とが融合してこそ華北の生命が見出されるのです、この結合を基礎に經濟的の合作、金融の強化、治安圏の擴大、戰爭必需品の輸出協力等が華北として北京としての大東亞戰爭に協力出來得る唯一の手段であると信ずる

余市長の日本語は一語一語と熱意を帯びる

問　現在華北で一番民衆にとつて切實な問題となつてゐるのは物價問題ですか……

答　民心安定には物價問題の解決が大切だ、對策には萬全の態勢を講じたいと思つてゐる、在來

中國本然の姿に

三目標の完遂

英國軍會計統監更迭

朝鮮信託の機構改革と異動

朝鮮信託では先般來現在の機構の改正に研究を進めてゐたが漸くその成案を得たので八月五日附を以て之を發表實施した、改正の機構と主なる人事は次の通である

◇機構　總務課、庶務課、検査課

◇業務部　審査課、計理課、證券課、調査課、鑑定課

◇不動産部　監督課、不動産信託課、管理課

◇營業部　一般信託課、貸付課、外務課、計算課

日鑛社長に下田氏

夕刊後の市況

鍛ふ〝海の子〟の手記

月月金金の猛訓練 かくて培ふ海軍精神

第四日 休みもない月月火水木金金の猛訓練が始まる。卅七名の練習生は教官の指揮でメメ米の鎮海神社まで強行駈歩だ。カンカン照りの砂が足の裏に焼けつく汗だくの眼に青葉が沁む。山頂の神社に辿りつくと、小憩もなく隊び宿舎まで引返し早駈だ。滝のやうに流れる汗がもう苦痛を通り過ぎて疲勞しきつた皮膚を爽快に流れる。八時半、炎天下に海軍體操が始めら

れた、この體操は百種目からあるさうだ、海上の船員はもちろん、落下傘部隊もこの體操をやり出しからは猛訓練の際でも負傷者が激減したといふ、それだけに動作が複雜を極め、奇怪につゞく、みんな參つてしまふ、我我は大汗でのびてしまひさうなのをやつと耐へてゐるのが精一杯だ、凡そ體操と名のつくものでこれ程くたくたになつた經驗は曾てない、四十分間一秒の休みもない運動を了へてはじめて十分間の休憩をするとまた〝運動始め〟

と教官の號令が飛んで來る、みんな齒をくひしばつて踊ける、次から次とつづく運動變化、その間に小さな運動振が隊時混つてくるのが精一杯の息抜きだ、全身がしびれる、手脚がしびれる、それを無理矢理につづけてゐるといつか動作が次第に確實になつて來るのに氣がつく、その頃からまた元氣が出る、皆んなの掛聲も大きくなつた、海軍精神とはこんなものかとふと氣がつく、それが終ると運動場裏の丘で二十分の休憩後直ぐまた海水浴が始まる、

連日の水泳にみなの身體は赤銅色に灼け、たくましい海の子の悪さだ、遠い沖に指標の旗が二本、それをぐるぐると廻つて泳ぐ、旗の距離は百五十米、傳馬船に數名の教官が乘り込み、養成所の教官一名が二列縦隊の先頭になつて波を切る

平泳ぎ、平泳ぎだぞ、途中で泳法を變へると痙攣が來るぞ

傳馬船の上から聲がかゝる

『よーいコラ』

掛け聲が舟の上からかゝり、泳ぐ者も聲を合はる

『よーい、こら』『よーい、こら』

櫂を廻ること五回、一人の落伍者もない、夕方までしぶきを浴びて海に親へ、海に親しみ、若人は宿舎に歸つていつた、夕食後裏山の夏草をふみ分けて樹蔭に憩ふ、

月見草があちこちに咲いてゐる、油雲がチヂヂと暮れをつげる夕空に、細い長い羊雲が流れてゐた、明日も快晴かも知れない【大西記―鎮海警備府検閲濟】＝カット寫眞は海洋訓練生（鎮海警備府検閲濟）

天晴れ 無手勝流戰法

素手の採貝船濠洲兵を生捕り

【〇〇基地中村海軍報道班員七日同盟】海圖もなければコンパスも持たず南十字星と勘を頼りにはるばる南半球を濶歩してゐたのがわが眞珠採貝船だ、僅か四十トンに滿たぬ船ではあるが大東亞戰開戰前『ホワイト濠洲』は目の上の瘤と白眼をむいてゐただけでなく『鐵腕』の御訪問さへしばしばふるまつたのだが八紘船以來の氣風をもつ日本の船乘りだ、その度毎に齒を喰ひしばつて頑張り通した、今空前の好機に際會それぞれ任務を授けられた、眞珠採貝船は今こそ曾て行つた南の海を馳せ巡り隊所に輝かしい武勲を樹ててゐるがこれもその一つ、ピストルを擬した手を舵で吹き落し濠洲軍中佐以下十一名の敵兵を見事捕へた眞珠採貝船の手柄話である

敵印の要港アンボンにわが陸海軍が奮戰の最中三月三日のことであつた、永い航海にプロペラ軸を折つた採貝船〇〇丸は僚船に曳航されつゝも同港附近に待機、獲物あらばと待ちあぐんでゐた、夜も更けた十一時頃、見張人は大聲で怒鳴つた『左舷に漁船らしきもの敵發』咄嗟に『おゝ』と答へた船長以下三名の船員は船上にかけ上ると見る間にもう傳馬船に飛び移つて行つた、必死に櫓を操つた傳馬船は早くも小さくなつて行つた 緊張の四十分が過ぎた、傳馬船は再び本船に戻つて來たが船長は吐き出すやうに『原住民だけだ』といつて煙草をふかし出した、四日午前一時半頃右舷を廿メートルも離れぬ海面を一隻の大型カヌーが通り抜けて行つた『臭い』と感じた船長の口からは『止れッ』と鋭く叫ばれた、がカヌーは止らぬ、船長は傳馬船に飛び乘つた、船員が一名あわてゝ飛び移つた、傳馬船は艫艫を左右にふりたてながらカヌーに追ひついた、すると相手は櫂で傳馬船を突き放した『なんの』と再びカヌーのもとにつけた、カヌーの舵取が舵柄で出向つて來た、濠洲人である『この野郎ッ』素手のまゝ船長はカヌーに飛び移ると『グヮーン』と鐵拳が飛んで舵取はカヌーの中に打ちのめされてしまつた、この間に船員は手早く傳馬船の綱をカヌーの舳にとりつけ船長は船長でカヌーの舵を本船の方向に向けかへた、すると一番舳になつた漕手の一人がさつと船長に拳銃を向けた、流石に一時はぎよつとしたが、こゝでひるんではと氣をとり直しいきなり舵の柄を引き抜き『野郎ッ』と手首めがけてふりおろし拳銃は海中にぽろりと落ち敵兵は手首をかゝへてつつ伏してしまつた『まだ來るか野郎ども』舵をふりあげて睨み廻しながら大聲で本船に向つて『濠洲人だぞ 兵隊だぞ』と叫んだ、本船からは船員達が武器をかゝへて早くも別の傳馬船に乘り移つて急いで來る、敵はこの體裁にすつかり氣を吞まれすごすごと兩手をあげた、船長と船員はさつさと敵兵を後手に縛つてしまつた、櫓づけられた二隻の傳馬船に敵を移して見ると全部濠洲空軍のもので空軍中佐以下十一名であつた、カヌーからは拳銃、手榴彈のほか多量の糧食、化粧具などが發見された、捕虜は數日後部隊本部に引渡され取調べられたが、その答へるところによれば彼らはいづれもラハ飛行場に派遣されてゐた濠洲空軍所屬であつたが、日本軍が〇〇方面に向け進撃するのを發見するや濠洲空軍は敢へてこれを攻撃するでもなく皆逃げ歸つてしまつた この捕虜は最後に殘された一台の飛行機の搭乘員と基地指揮官で敵機はわが機銃彈を受けて飛行不能となつたため彼らは山を越えて海岸に出てカヌーを徴發濠洲をさして遁れて行く途中を捕へられるに至つたものだ

熱禱十七萬人

七月中の神宮參拜者

北はアリューシャンから西はマダガスカルまで、洋々一萬浬の海と陸を壓して次ぎ次ぎと打ち擧げられる皇軍の勝鬨に和して、銃後では武運長久と戰捷奉告のため神前に額づく者が日を逐つてその數を增してゆくが、七月の朝鮮神宮參拜者は十六萬八千八百八十九人の多きに達した、この七月の參拜者中にはつい先頃までわがもの顔に街を横行してゐた鬼畜米英人の顔は流石に一人もなく、共榮に生きる八十七名の滿支人を除いては全部内鮮人で占められ、特に學生が絶對多數の八萬七千餘人に達してゐる、またこの數を内譯すると一般人の三萬三千六百五十一に對し學生が五萬四千七百六十五を示しとかく不謹愼だつた學生の資態が却つて世人よりも時局的だといふことを明かにしてゐる

ヤンキー氣質丸出し

燈管で野球が出來ぬと不平

【リスボン六日同盟】ニューヨーク・サンフランシスコ電によれば米西部防衛司令官デウイツト中將は八月廿日以降西部海岸全域に對する燈火管制の實施を發令した、右は地域により海岸より二百五十キロ奥地まで適用されるもので完全消燈ならびに光力減少の二方法が併用され海に面する住宅の窓は完全に遮蔽せしめ、劇場映畫館などの廣告燈は一際禁止され海水浴場その他における燈火使用はとくに嚴重に制限される、また夜間野球試合もこの結果自然中止の運命におかれ早くも種々の物議を醸してゐる、太平洋岸職業野球聯盟では

『今回の發令で太平洋岸の職業野球は戰爭が終るまで中止のほかはない、晝間試合だけではとても收支償はない、今シーズンの殘つてゐる試合は夕方から日沒までの間に行ひいはゞたそがれ試合とでもいふべきものとならう』と悲鳴をあげてゐる

淺間丸へ贈る

昭南市の邦人 歡迎準備成る

【昭南市六日同盟】日米交換船淺間丸入港を三日後に控へて昭南市は今度來る同胞に對する歡迎準備に大童だ、軍宣傳班では長い船旅に疲れを慰めようと船中に持込んで上演する演劇を探すのに苦心してゐたが、やうやくマレー第一の劇團ボレロ・オペラの一座に南方趣味豐かな踊りと歌を上演させることに決定、態々ジョホールから呼び寄せて目下昭南で試演中である、映畫も大東亞戰爭開始以來アリューシャン攻擊までの内地のニュース映畫をとり揃へて船内で上映し、戰ふ日本の力強い姿を見せようといふ計畫だ、戰跡案内の場所にはジョホール水道、ブキテマ高地、硫黄山といづれも最も壯烈な激戰の跡が選ばれ、この帝國新領土が如何なる苦闘ののちに獲得されたかをそれぞれ現場で説明する

何しろ一千數百名の人々を案内しようといふのだから乘物の準備が大變だが、これも各部隊の手で容易にバスが準備され、お客の來るのを待つてゐる、また大、公使、武官、官公吏、新聞記者などに對する招宴の準備も各々關係者の手で進められ、昭南市内の街々も歸朝者たちの市街散策に備へてすべて新しい裝ひをこらし、また昭南市では大達市長の溫い思ひやりでバナナ、パイナツプルはもちろんマンゴー、マンゴスチン、ドリアンなど南方特産の名果を山と船の中に持込んで南方の味覺で遠來の客を幅はうといふ趣向である

邦人の危急救ふ

皇軍へ協力のセブ大司教

【マニラ六日同盟】敗戻米比軍によつて死の危機に曝されてゐたセブ市在留邦人がカトリツク教セブ大司教ミゲル・レイエス氏によつて死の一歩手前を救はれたといふ比島カトリツクの協力美談がこの程南部諸島の宣撫行から歸つて來た軍報道班塚本昇次氏（東京市出身）によりもたらされ感謝の的となつてゐる、十二月八日開戰と同時にセブ在留邦人五十數名は米比軍によつてセブ市郊外に全部監禁されてゐたが四月十五日皇軍が上陸するや米比軍が摺鉢型の天然要塞となつてゐるサセオ、ヤサカの山岳地帶によつて最後の抵抗を試み、日本軍の爆撃目標となつた要塞中樞部の兵舍附近に連行して來た在留邦人を集め、日本機の爆撃で日本人を殺さうと企てた、これを知つたセブ大司教ミゲル・レイエス氏は『人道上許すべからざる行爲である』と憤慨直ちに米比軍本部に乘込み、嚴重抗議を行つた、この抗議にはさすが獰戻なる米比軍も抗し得ずいやいやながら在留邦人を他に移動せしめ、辛うじて爆撃を免れたのであるが、その引揚げと同時に果敢な日本軍の爆撃がはじまり要塞の中樞地帶は瞬時にして潰滅、米比軍はセブ市を焦土化して退却した、その際大僧正の邸宅は米比軍の恨みを買ひ遂に敗殘兵によつてダイナマイトで破壊された、レイエス大僧正のこの行爲に對しては救出された在留邦人はもとより皇軍將士は篤く感謝しその住居の復舊を申出てゐるが、大僧正は『やるべきことをやつたまでです、その後の皇軍のカトリツクに對する保護と親切に比べて私の行爲などは褒められる資格はない』とあくまで謙遜な態度で申出でを拒み、皇軍將士をますます感激せしめてゐる

自力更生を望む

高知事罹災者に要望

五日京城地方を襲つた豪雨による罹災者救助に京畿道では京城府と協力道府凶歉救濟費から相當額を支出して救護に當るとともに罹災者を淑明高女、梅花國民學校、敦岩町會事務所など六ケ所に收容、共同炊事を行ふほか近隣の各町會から衣類を借り集めて貸與するなど萬全の對策を講じてゐるが右につき高京畿道知事は六日左の如く語る

今回の災難は水害の部類にも入らないほどだが罹災者の出たことには衷心遺憾に思ふ、また災害發生と同時に官民一致協力して別段大したこともなく平常に復舊されたことは全く感謝のほかはない、罹災民の救助については當局でも萬全の對策を講じてゐるが、罹災者自身もあまり官廳の救濟にのみ賴らず自力更生の途を講じてこの難關を突破するやう努力されんことを切望する

大東亞戰爭に對する米英宣傳の實情

倉島情報課長放送

敵米英の謀略とデマ宣傳に躍起となつてゐる敗戰米英の實情を發き總督府倉島情報課長は六日午後七時三十分から約二十分間に亘り〝大東亞戰爭に對する米英宣傳の實情〟と題し京城中央放送局から大要次の如き全鮮放送を行つた【寫眞＝倉島情報課長】

大東亞戰爭當面の敵である米英殊中米國は現在如何なる論調を以て國民を鼓舞しこれを戰爭に驅りたてゝゐるか、主としてその戰爭振りについてお話して見たい

米國は戰爭勃發以前國民に對し『日本といふ國は資源の貧弱な國である、隨つて世界に卓越せる米國の海軍に依つてこれを包圍するならば恐らく六ケ月を出でずして降參するであらう』と宣傳してゐた、隨つて米國民の大部分は日本の實力を過小に評價して米戰一度び起らば日本は鎧袖一觸であるといふ思ひ上つた態度でわが國に臨み、わが日本が生死の關頭に立つて邁進してゐる大東亞共榮圈の確立に對して徒らに妨害を重ね來つたのである、然るに十二月八日以來の戰果はどうであつたか、開戰僅々六ケ月にして日本を屈服せしめ得ると豪語した米國は、反對に六ケ月にして完全に東亞の天地から驅逐されてしまつたではないか

敗戰を糊塗する米の物持の宣傳

かくの如く武力戰において連戰連敗を喫しつゝある米國としては、そこで國民に對して躍起となつて自國の資源の豐富なこと及びこの豐富な資源を以て軍備の擴充を圖り、やがて日本を打倒するのだといふことを宣傳してゐるのである、ルーズベルトは七月四日の米國獨立記念祭聲明の中では『我々は現實の武器即ち戰車、飛行機、大砲、艦船などの生産を以てこの日を祝はむとするものである』といつて、生産力の擴充、軍備の增強を強調して米國民を鼓舞してゐるのである

以上を要するに米國はハワイ海戰以來、隨所にわが方より痛烈なる痛手を受けてゐるのであつて、その物持たるやけだし想像以上のものがあると思はれる、そこで米國としては自國の資源を豐富なりと國民に宣傳し確信せしめると共にこの豐富なる資源を利用して軍備を增強し、一九四三年を期して日本に對して攻勢に出るのだといふやうなことをいつて國民をなだめ士氣を鼓舞してゐるのだ

政府にあきたらぬ米國民の情勢

しかし米國民は最近政府のかうした戰爭指導には必ずしも滿足してゐない、わが國が完全に東亞の天地を支配し、着々と東亞共榮圈の建設を實行しつゝある現狀をみて『日本は決して資源が貧弱ではない、既に肥りつゝあるではないか、日本はやがて巨大なる戰力を持つこととなり、將來年月を閲すれば閲する程日本の抗戰力を破碎することは困難とならう』といつて不安と焦燥の念にかられると共に日本に對して積極的攻勢に出なくてはならぬと政府當局を攻撃してゐるのである、殊にヨーロッパにおける最近の戰況は米英兩國民を著しく不安ならしめてゐる樣子である、卽ちドイツの夏季攻勢は豫定通り順調に進展してゐるが『この勢を以て進むならば恐らく日本及び獨伊は東西相呼應して本年中に米英側に對し徹底的な致命傷を與へるに違ひない、政府當局は一九四三年に極端側を打倒すると宣傳してゐるが、それ以前に於て却つて聯合國側が打倒される懼れがあるではないか』といつて政府に對し憤懣の聲を表はしてゐる

尻隱さずの敗戰糊塗

最後の勝利今一押し

苦しまぎれに米英のデマ宣傳

かうした國民の憤懣に對して米英兩國政府はデマ宣傳に終始して國民を瞞着しようとしてゐるかの如くである

殊に開戰早々ハワイ海戰直後における米國のデマ振りは全く見苦しいものであつた、卽ちヤレ日本の戰艦を何隻沈めたとか、ヤレ日本の航空母艦を何隻撃沈したとかいつて、自己の損害はヒタかくしにかくして認めて敢て他をいふが如き態度を採つてゐたのである、最近はミッドウエイの海戰に於ても、その戰況發表は事實とは全く逆な發表を平然と行つてゐるのである

日本に對してはゲリラ戰を宣傳

米英兩國は ひそかにソ聯の抗戰力に期待し、ソ聯に武器援助を行ふと共に、ソ聯及び自國民に對する手前 第二戰線を出來るだけ結成すると宣傳だけはしてゐるのである、米英及び聯合國側國民はやがてヨーロッパのどこかで華々しい第二戰線が展開されるものと目を瞠り耳をそばだてゝゐるが、今以て實現しさうな氣配が一向にない、その間獨ソ戰線は益々ドイツ側に有利に展開してをりソ聯側の火のつくやうな督促にも拘らず第二戰線をどこにも展開する實力がない、卽ち船舶の不足……

一方大東亞戰爭に對しては米英兩國共濠洲、印度等を足場として空から或は海からの兩方面より日本に對してゲリラ戰に出ようと試みてゐることは申すまでもない、かうした戰爭指導に對して米英兩國民共に滿足はしてをらず米國の或る評論家のごときは『日本は決して人的資源の缺乏に因り戰爭に敗れることはないであらう、日本は永年に亘り大東亞戰爭の準備を整へて來たし日本には八千萬人の內地人及び同じ精神的狀態にある二千四百萬の朝鮮人と、六百萬の臺灣人が居て、何れも精神的にも肉體的にも如何なる犧牲乃至長期戰の困苦缺乏にも耐へる氣魄と込みである』と言つてゐる、更にまた滑稽なのは米國のある評論家は『米國民は從來日本は國力貧弱で自殺的戰爭を行つてゐるときかされてゐたが、眞珠灣以來の日本の實力は極めて強力なものであることが判つた、これは日本が必要以上に弱勢を裝つてゐたのである、つまり米國民は弱勢を裝つて敵を欺くといふ日本の謀略に引かゝつたのである』といふ意味のことを述べて、日本に對する自己の認識不足は棚にあげて、却つてそれを日本の謀略であつたなどと見當違ひな見解を披瀝し、日本を恐れ焦燥と不安の念にかられてゐるのである

火のかたまりとなつて突進せよ

然るにわが日本は十二月八日以來皇軍の奮闘つくるところを知らず、今や大東亞の天地に於て戰略的にもまた資源的にも極めて有利な地位に立つてゐる、若しも米英が資源を以て對抗せんとせば我も亦資源をもつて對抗しこれに勝る態勢にあるのである、卽ち共榮圈內の資源は極めて豐富で、これが開拓の進捗と共にわが國は物質的にも益々肥りつゝある現狀である 然もわが國は武力をもつて徹底的に對手方を屈服せしめる攻擊的精神力に於てすぐれてをり、若しも米英が一艦の軍艦を造るならば、我が方は直ちに三艦の軍艦を沈める、又もしも米英が十台の飛行機を建造するならば我が方は忽ち百台の飛行機を撃墜する、ルーズベルトは勝利の鍵は生産の擴大に見出されるといつたが、我が東條首相は議會に於て『一に人間、二に訓練、三に物』であると物にまして人の大切なことを強調されてゐる、戰爭はまさに今一押しの段階に到達してゐるのである、從つてこのとき私共は深く拳々服膺していよいよ旺盛なる戰意を昂揚し、一億一心、火の如きかたまりとなつて米英擊滅に邁進すべきことを繰返し強調して終りとする

全京城決勝戰へ

＝全京城都市對抗野球＝

【東京特電】都市對抗野球準決勝全京城對八幡製鐵の試合は六日午後一時から後樂園球場で八幡先攻で開始京城軍は十一A對六で快勝、午後三時四十分終了、七日午後二時より大阪大同製鋼との間に決勝戰に臨むこととなつた

京城は一回裏二死後八幡金森に代つた安川兩投手の無制球により五四球、敵失一、安打一により早くも四點を擧げ大勢を制したかに見えたが二回八幡は京城山中投手の崩れに乘じこれ亦五四球、二安打により五點を擧げ、逆に一點をリードした後京城は八幡安川投手の低目の速球を打ちあぐんだが七回に至り安川果然疲れを見せ四球にて出塁後、安川、金森兩投手から五四球、二安打、單打各一本に敵失もあつて大量七點を獲得勝利を決せしめた、一方八幡は二回中途に代つた京城八島投手にさへぎられて安打散發、僅かに八回一點を挽回したのみであつた

この試合両軍とも先發投手連戰に疲勞を見せ、打撃亦振はず八幡軍の安打六、四球七を得たに對し京城軍は安打五、四球十二の記録が示す通り京城は八幡の四球禍によつて勝利を得た感があるが、京城があくまで待球主義に出で、適時安打を放つたのは試合上手といふべきであらう

開始 零時五十五分
終了 三時十五分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
八幡	0	5	0	0	0	0	0	1	0	6
京城	4	0	0	0	0	0	7	0	A	11A

大同も勝つ

開始 三時四十五分
終了 六時

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大連	0	0	1	0	0	2	0	1	1	5
大同	1	0	0	0	5	0	0	0	A	6A

投捕 大連 松元、山下、松本
大同 鈴木、芝田、加治屋

總督府對鐵道・第一回蹴球戰

總督府對鐵道第一回蹴球定期戰が七日午後五時から京城東部町京城中學球場で開かれる、兩軍陣容左の通り

【總督府】▲部長桂珖淳▲副部長金村東徹▲監督山川拓▲主務新井康弘▲委員松山直義、平山一成、水上弘▲主將武田軍縞▲選手林晴、黄仁模、廣川龍漢、永川鎔洙、松山博、金本濤、松原範始、李容圭、金城元鎬、披平登、李東洙、孫田桜完、豐原鳳求、金城宗水

【鐵道局】▲部長兼重讓▲委員片山茂央▲主務本城弘▲主將富永榮策▲選手國本一雄、華山學模、平田卑太郎、金本伸弘、豐川淳、金谷吉雄、金谷榮燦、金村福基、本城弘、玉川延相、湯村德永、宮本政治、岸清一、金澤錫城、平山武夫、山田炳慶

大連にコレラ發生

【新京六日同盟】民生部ではさきに上海をコレラ流行地として指定したが去る四日上海より大連に入港の機帆船の乘組員の死亡無系男子一名が眞性コレラと診定、檢疫の結果九名の乘組員中よりさらに二名の眞性コレラ患者が判明したので大連港では海水の使用漁撈禁止の手續中である、なほ大連市内のコレラ患者は現在四名でうち一名は死亡した

彈丸切手賣出し

【東京電話】第三回彈丸切手千五百萬円は八日から十五日まで全國郵便局で賣出す、今回も前回と同じく割增は一等一千円、二等百円で當籤率は十一枚につき一枚である、一回、二回とも賣日賣切れの好評を博したが當局では發行額が少いのでなるべく早く郵便局へ豫約申込みをしてほしいと希望してゐる

點呼晝食代を國防獻金

[illegible]京城三坂分會では今年度の簡閲點呼執行に當り參加者に對し晝食代を手交したが一同はこれを私すべきではない、と自發的に獻金方を申出でたので中馬分會長が代表となり六日朝鮮軍愛國部へ金八十七円を恤兵金として獻金した

公告

去る八月四日發行五日付京城日報夕刊所載の『殺人燒酎の犯人擧る』の記事中同事件犯人の工業用無水アルコール買入先は南大門通某大藥店ほか一軒と有之右は弊店所在地に當り居る爲得意先及び關係各位より事實の有無につき問合せ多く恰も弊店なるかの如く思ひ居らるる向あるに鑑み微力乍ら半島の保健衞生に挺身致し居る弊店として默過すべきに非ずと存じ此處に本紙上を借り弊店は本事件と何等の關係も無之事を明言し大方各位の御諒解を得度此段公告仕候

昭和十七年八月六日

京城府南大門通貳丁目
株式會社 新井藥房

京城版

防空へ鐵壁の構へ
十七愛國班を表彰

愛國班の組織をみて茲に三年、各町聯盟の戰時態勢は急速な發展を遂げ防空警備に銃後經濟の確立に一糸亂れぬ統制の妙を發揮し世界に比をみぬ國民性は大東亞戰完遂の巨歩を着々進めつゝあるが、府内の各町聯盟愛國班中成績特に優秀且防空施設器材またよく整備せる十七愛國班に對し今回朝鮮防空協會長から表彰されることゝなつたが、これが傳達式は八日午前九時から府廳會議室で舉行する、關係各町聯盟理事長、愛國班長は職域に一段と防空警備に邁進を誓つたが被表彰愛國班は次の通り

▲古市町々聯盟第二區第五愛國班(班長井内種太郎)▲蓬萊町社稷町聯盟第五區第五愛國班▲仁義町、蓮池町、苑南町聯盟第五區第一愛國班▲新堂町、櫻ケ丘町聯盟第一區第六愛國班▲典農町、踏十里町、徽慶町、清凉里町聯盟第十一區第二愛國班▲孔德町西部町聯盟第二區第一愛國班▲永登浦南部町聯盟西仲町區第六愛國班▲圓丘町聯盟第二區第二愛國班▲安國町、松峴町司諫町聯盟第一區第四愛國班▲鍾路四五丁目、惠化町聯盟第一區第八愛國班▲新堂町、舞鶴町聯盟南舞鶴一區第二愛國班▲典農町、踏十里町、清凉里町聯盟鐵道區第一愛國班▲阿峴町第二區聯盟第七區第十二愛國班▲本洞町聯盟第四區第三愛國班▲清葉町一丁目聯盟第二區第五愛國班▲竹添町聯盟第十區第二愛國班▲西部第三區聯盟第一區第七愛國班

廢品回收の代金を獻金

廢品回收に總進軍の南大門通三、四丁目、南米倉町々會では町内から紙屑、古雜誌、空鑵等の廢品回收を續けて來たが六、七月分廢品賣拂代十三円七十錢を六日本府へ獻金寄託した

恤兵獻金　元町三の遞信吏員養成所生徒豐田主雄君(一九)は五日受持教師市原氏方へ手傳ひに行き辨當代として貰つた金二円を皇軍への恤兵金として六日龍山署へ差出した

河岸をかへて代燃工場を視察
古市府尹〝冬の構へ〟に親心

半島に無盡藏に產する無煙炭を主原料として作られる總督府推奬の家庭燃料『旭炭』が街頭に姿を見せて重寶がられてゐるが六日高陽郡の愛國班の炭俵運動參加を中止した古市京城府尹は鋒先を變へて同日午後三時杏堂町の旭炭製造工場の實地視察を行つた

『大京城の冬の構へは薪、木炭の消費節約と增產の二段構へに盡きる』

と語り燃料配給の末端機構に大改革を加へる一方、增產と節約に大童の指導を續けてゐる古市さんは特にこの特殊工場の視察の興味は特に深いらしい、コトリ、コトリと機械の回轉につれて小型円筒型の旭炭が面白いほど生れ出る

『木炭二、三割のほかは全部無煙炭で、この點半島の代用燃料としては今後大きい期待が持てます、現在の月二百トンでは配給に應じ切れないので月千五百トンまでに擴張する豫定です、特殊な藥品の效果で臭氣と惡ガスのないことが特長です』

案内の同工場狩野常務の説明に額に汗をにじませて熱心に聞入る古市さんは一つを指先にちよいとつまんで『ホー』と感歎する『仲々結構ぢや、大いにやつて下さい』と激勵、三十分で歸廳した【寫眞＝古市府尹の旭炭工場視察】

天晴れ警防團員
豪雨中に咲いた佳話

晴れ警防精神を發揮した

五日の豪雨に各方面とも警防團員青年隊員のめざましい活躍に賴もしい場面を見せたが、その中でも東大門警防團第二分團救護、防護兩部員は國本、田成兩部長に引率されて六日午前一時まで忠信町方面の排水工事に從ひ、また同團防護部員大山一齊、同救護部員田能原兩君は自宅が漸々浸水しつゝある報を耳にしながら松本副團長と共に鍾路五丁目の分團本部に最後まで連絡員として踏み止まり天晴れ

篤志家から救護基金

なほ同町會第二區第十班長間宮光次氏も同じく金百円を贈り罹災民を見舞つた

蛤町三三澤村玉之助氏は同町會の第三區長をつとめながら再三罹細民に救濟の手を差し延べてゐる陰の篤志家であるが、五日の豪雨によつて被害を蒙つた罹災民三百餘名に對し救護基金の一部として金百円を贈り關係者を感激させた

浸水家屋の臨時清潔檢査
東大門署で實施

大雨後の街を襲ふ惡疫に早くも綱出しを食はせるため東大門署衛生係では六日直ちに管内の各派出所に命じて浸水家屋の調査を行はせその部分だけに臨時清潔檢査を施行することゝなつたが、同時に管内各藥店に對して石炭酸その他の消毒藥整備を命じた

なほ施行は二、三日中に行なはれる

〝仲々立派ですネ〟
高知事『報道寫眞展』へ

戰日好評を續けてゐる丁子屋の朝鮮、日本兩報道寫眞協會主催〝起ち上る日本〟報道寫眞展覽會場に六日午後四時高京畿道知事が姿を現し楢川本社寫眞部長の案内で會場を一巡、會員の會場にも快げな熱意をみせて

『仲々立派ですネ、内地側の出品も良いが半島のものにも實に素晴しいのがある』

と繰返し一くさり銃後の逞しい報道寫眞の實態に深く感服して同四時半歸廳した【寫眞＝觀覽中の高知事】

水が無駄ですネ
街の慰問袋

これは面白い水のキャッチ・ボールうまくセーフになつたらお慰み……

六日ある會社の前で社員が水槽の中に水を入れようといふわけですが御覽の通りホースが短くて屆かず、そこで先の發熱力を應用して遠くの方から水を入れようとしたのです、だが水勢で水なうまく槽には納らずその附近に散亂してその飛沫は歩道通行人の足まで止めてしまひました、しかし水はジャアジャアと噴き出します、いつ漏つるとも知れないこの水槽を見物人は藥苦にして申しますには

『なかなく油斷にはなりませんなあ』【寫眞＝水槽へホースの敢鬪】

永登浦署の優良巡査

永登浦署では大東亞戰下銃後の治安維持に挺身奉公の誠を盡し血みどろの活動を續けてゐる署員を激勵すると共に、その賞勵を明かにしてなほ一層の士氣振作を圖るべく本年一月から六月までの勤務成績を調査し最も恪勤勵精した始興駐在所首席河田部長以下十五名を選拔して五日それぞれ金一封を授與してこれを褒賞したが、この優良警察官の一人永登浦町派出所某本巡査は

『決戰下の警察官として治安維持の職員に獻身努力することは當然の責務である』

と授與された金一封をそのまゝ同署へ國防獻金として寄託した

獻金の花束

永登浦署へ　永登浦南部町鐵道官舍の婦人會員六十八名は一億國民の感銘深き宣戰布告の大詔を拜した昨年十二月八日の申合せによる毎月十錢づゝの記念貯蓄を勵行してめた金六十二円四十錢を代表者木ユキさんが永登浦署へ持參、皇軍へ國防獻金として寄託した

龍山署へ　元町國民學校四年生川畑京子ちやん(一〇)同四年生飯島諒子ちやん(一〇)の兩名は頃から大の仲好しだが七月廿九日から八月四日まで一週間に亙り日元町附近の工場地帶の空地で鐵屑を拾ひ集めて賣つた赤誠金一円を皇軍の恤兵金として六日へ龍山署差出し係員を感激させた

國防獻金を本社へ寄託

南米倉町……五宮下金五郎氏は子息の忌明に際し二十円を國防獻金として町總代を通じ本社に申出た

十字路

◇……私は……

◇……文面によると『私は二……

六日一女學生から寄つた不平……京電々車課に届……

文化

水底隧道【2】
安宅勝
(京城帝大理工學部教授)

陸上に於ける隧道は、一九〇六年に竣工したサンプロン隧道の延長二〇粁に達してゐる。これはアルプス山を貫通し、スイスと伊太利を結ぶ大隧道である(清水隧道は延長一〇粁にて第九位、丹那隧道は延長七粁で第一九位)

水底隧道が近代的の工法を以て軟弱地盤の突破に成功したのは比較的新しいことであつて、一八七九年にハスキンがニューヨーク、ハドソン河底の最初の鐵道用水底隧道を企畫してより、幾多の事故と資金難とにより、慘憺たる失敗を繰返し、一時工事を中止し、企業者も變り、工事が完成したのは二十六年後の一九〇五年である。

ハドソン河における最初の水底トンネルの經驗を基にして、各地に水底トンネルが相次いで開鑿され、所謂現在の水底トンネル時代を招致したものである。現在開通してゐる水底トンネルとしては、鐵道或は自動車専用としてニューヨーク、ハドソン河底におけるものゝアントワープにおけるシエルデ河底トンネル、英國リバプールのパークンヘツドを連絡するマーシー河底トンネル等が著名である。これ等の水底トンネルは、いづれもその延長は四キロ乃至五キロを超えないものであつて、その多くは架橋案の代案として建造されたり、或は既設の橋梁と併行して建設されたもので、水路の幅員及び深度が現在の架橋技術を以てしては、橋梁の架設を困難とする樣な地區に建設された長大な海底隧道は、筆者の狹い見聞の範圍では未だその先例が無い樣である。

海峽横斷の水底隧道として、從來話題に上つたものに、英佛海峽を横斷して英佛を連絡するもの、ジブラルタール海峽を越えて西班牙とアフリカのモロツコを結ぶもの等があるが、何れも單なる提案に止るか、乃至は試掘の程度で中止して實現を見てゐない。英佛海峽横斷の水底隧道は、ドーバー海峽の最狹部を通過し、水底部分四〇粁、全長五〇粁に及ぶもので、この計畫は既に一八八〇年(明治十三年)頃より英佛雙方よりの提案によつて持ち出されて來たのであるが、種々の事情に妨げられて、未だに實現してゐない。これは技術上の困難によるものではなく複雜な歐洲の國際關係が、この水底隧道の出現を阻害して來たのである。即ち英佛海峽は、その地質が白堊層からなり、隧道工事には好適な狀態にあり、既に試掘坑も四粁程着手されて居るが、主として英國側の國防上の懸念により光榮ある孤立を堅持する方針のもとに、この計畫を拒否し續けて來たのである。

最近の三〇年間は、鐵道及び水底隧道の全盛時代ともいふべく、各所に大鐵道及び河底隧道が建設されてゐる。橋梁においては高張度特殊鋼の利用と架橋技術の進步に伴つて、最近に至つては一二〇〇米に及ぶ大橋梁の出現を見て居る。かくて大橋梁架設の可能な、今次世界戰爭の始まる頃には底止するところを知らぬ狀態にあつたとも考へられる。

國風會選歌
遠山英一選

題『窓』

窓ひとつあけて明るくなりにけりむかしこ日の出月の出　櫻井佐一郎

よりなれし魔の窓より朝夕にをかぬる夜は涼し月も入り來て　桑原康雄

堪へかたき闇のあつさに窓さゝて　今村榮領

むかしながらのわかやなれども汽車の旅おなし窓より明石かた舞子も須磨もみゆる樂しさ　安藤靜

窓おせはすかくしくそおほえける松ふく風のとみに入り來て　竹村龍虎

かくてこそかくれてすめるかひもあれ窓より來るは風のみにして　工藤武城

夜はの風すかくしくも入り來なりふみよみあきて窓をあくれは　柳町助光

家事の先生が實地に講習會

次代の母となる女學生達の家事教育を徹底的にしようと『家事講習會』が十四、十五の兩日……全鮮各女學校から集る家事教員八十三名は淑明女專で開かれる

不連續線

水槽の水　街頭にある防火水槽の中へ、泥だらけの足を突つ込んで、……を洗つてゐる人がゐたが、この頃、この防火水槽の水が、何のわきまへもない人によつて、本來の役目以外に……

愛の赤道【177】
竹田敏彦(作)　都竹伸一(繪)

表面の秘密(三)

間もなく、佐智子が、歸つてゆくと、恭輔は、部屋へ歸つてくるなり、

『なかなかいゝ娘ぢやないか』

つい、晃子に、心から洩らした。

『お氣に召して?』

晃子は、恭輔の眞劍な表情を見て、からかふやうに笑顏を向けた。

『冗談ぢやない……二郎を訪ねてきた娘に、いくら俺でも何ができるものか。しかし、なるほど、利口さうな、いゝ娘ぢやないか』

『あなたも、さうお思ひになるでせう……あの人もきつと二郎さんを愛してゐるんですよ。わざわざ娘一人で訪ねてくるんですから、よくよくの間よ。私なら、羞かしくて、できませんわ』

『さうかな……』

『あら、どうして?』

『いや、なんとも言つちやゐないよ』

『でも、それだけ、二郎さんに、一生懸命なのかも知れないわ。ことによると、それで、わざわざダバオから歸つていらしつたのぢやないかしら』

『さうらしいわね』

『もとく陸軍にゐた方ですね。ゆ病氣で除隊したとか聞いてゐましたが』

恭輔は話好きらしく、こんなことをいつたが、

『ダバオでは、國民學校の先生をしてゐたさうですね』

『よく御存知ね』

佐智子は、思ひがけない恭輔の二郎に對する知識に驚いたが、

『いや、私の家のすぐ傍に、あの人の奧さんが越していらしつたものですから』

『奧樣が……』

佐智子は思はず聲を彈ませて

『二郎さんの奧樣?』

われとわが耳を疑ふやうに、問ひ返した。

ラヂオ　七日

朝　六・三〇土を耕す心杉野忠夫▲八・〇〇お話『こほろぎ物語』原勝▲九・〇〇(城)夏季傳染病の早期症狀と看護の注意(一)細川正一▲九・三〇(城)劇ブリケツト女史にドイツ家庭の戰時生活を聽く(解語)▲一〇・〇〇オイケノナカ岩田直二▲一一……

夕刊
京城日報
夕刊一部　定價金二錢
京城府太平通一丁目三十一番地　京城日報社

重慶こそ東亞確立の癌
徹底的武力行使あるのみ
谷萩報道部長車中談
印度問題第二戰線など

【大阪電話】四日名古屋で關西遊説の第一聲をあげた大本營陸軍報道部長谷萩那華雄大佐は五日午後五時大阪驛着特急『つばめ』で來阪、直ちに宿舍石川屋旅館に入つたが、車中において印度問題、第二戰線、重慶政權問題につき次の如く語つた

【寫眞】谷萩報道部長

印度問題

現在の印度の獨立運動はまづ英國に獨立を承認させ英國と對等の立場から談判し英印間に條約を締結させ、そしてその條約で現在の印度の狀態を認めて貰へればいゝ位の肚なのだらう、結局『獨立の名を取ればよい』といふ態度だと思ふ、ところが英國では『名を與へて實を取ればいゝ』といふ方策を取りかねないから、これで英國の羈絆を脱したと思ふのは大なる間違ひでわが國の要求するところとは遙かに遠いだらう、印度から英軍を撤退させるとしても實際は撤兵を約束するだけで印度防衛のために英軍を駐屯さすことになるだらう、印度が英國から單に名義だけを貰つて誤魔化されるやうなことは日本として贊成しかねるし、英軍を駐屯させて對日反抗の基地としてゲリラ戰をやつたり重慶支援航空機の輸送による對日空襲の企圖または印度よりするビルマ攻撃の企圖などをやるやうになれば、日本としてはこれらの東亞における惡勢力を一掃するため印度に對する進攻作戰をやらねばならない　本當に印度の獨立を願ふ印度外に住む志士が外部から印度内部へ呼びかけてゐるが内部でも呼應してあくまで獨立貫徹に邁進することを願ふのみだ

第二戰線

五月中旬獨ソ戰線で獨軍がケルチ半島を攻略しソ聯のハリコフ方面における反抗が挫折したことから見てソ聯の實力低下が窺はれる、六月中旬以降の獨の夏季攻勢が本格的にはじまればソ聯は危機にあると觀察してよいと思ふ、これを救ふ方法としては

(一)米英からの對ソ軍需資材の補給
(二)第二戰線の構成が考へられる、これがためモロトフソ聯外相のロンドン、ワシントン訪問となつたのだが、英國においてはソ聯がドイツと單獨講和をすることを恐れて考慮してくれといひ、米國ではシベリヤの基地を米に提供しろといふ要求を出した

これらの事情が入り亂れてゐる、從つてもし米英がソ聯の要求を聞入れないならばあるひは戰爭の進展によつてソ聯が對獨單獨講和をするかも知れないし、またあらゆる工作部面で又米英的になることを豫想されるので、ここに第二戰線を結成するのはドイツの後方地區で軍事的政略的にもつともドイツに脅威を與へ得る地域に相當數の兵力を上陸させドイツの對ソ壓力を牽制する方法が必要である、これには數ケ師團の兵力を要する、英國としてはその兵力は持つてゐるが、これを輸送するには最小二十萬トンの船舶を必要とする、現在英國からこの船舶を割くことは困難であるし、その上獨伊潜水艦の活躍の中を潜つて輸送するのは相當の海軍艦艇も必要となるから可成り困難な問題である、なほ英國としてはかうした上陸作戰には過去において失敗の苦しい經驗をもつてゐるから英國内における輿論は實行困難といふところであらうしかし第二戰線を結成せずソ聯が反防衛的立場に傾く時は米英としても非常に苦しいから背に腹はかへられずなんとか方法を講ずるかも知れないが、もし米英が第二戰線を結成すればどうか？それは

一、フィンランドのムルマンスク方面で、これは米英からの對ソ補給ルートの確保とフィンランドの動搖を狙ふ點に効果がある
二、ノルウエー海岸だがこれはドイツの對英攻撃基地を覆滅するとともにドイツの鐵資源地を奪取することになる
三、デンマークの海岸に上陸すればドイツの中心地に近いところからドイツに脅威を與へ對ソ戰線から相當數の兵力を動かすことが出來る
四、北佛海岸はデンマーク海岸と同じ効果の外か佛國民を動搖さす政治的効果もある
五、ポルトガルに上陸することも同國が百年來英の同盟國である關係から考へられるが、これはノルウエーと同樣直接ドイツに脅威を與へることは少い
六、アフリカ西海岸上陸も考へられる、すでに六、七萬の兵力が到着したといはれるが、これは獨ソ戰爭とは遠く離れてゐるのでいはゆる第二戰線ではなくて英國のアフリカ作戰遂行上の必要からだと思はれる

そこで最近第二戰線は次のやうになるかと[illegible]る、一は北阿スエズから北コーカサス方面のドイツに壓迫を加へ[illegible]ゐるため西亞の兵力を增強してこれが第二戰線だとこぢつけようとする傾向があるが、これがソ聯とともにドイツに脅威を與へる戰略的なものでなくて西亞を持ちこたへて印度の動搖を防止せんとする利己的見地からとられたものである、二は上陸第二戰線の結成が困難なため空中第二戰線を作りこれによつて北佛邊りの重要地點を爆撃し獨の防空隊や飛行部隊を牽制して獨ソ戰線から有力な航空部隊を引つけるといふ手段であるが、これは英國は二百機位を使用して行つた對獨爆撃を數千機で爆撃したと誇張しソ聯に申譯としてゐる現狀である、第二戰線が確實に出來るとすればこの問題に止まらず東亞にも關係をもつて來ることとなる

重慶政權

東亞における現在の情勢は平和なき妥協が成り立つといふのは永久の平和成立を意味しない、何んとなれば重慶政權は過去五年間戰つて未だ完敗せず最後の勝利を信じてゐるのだから日本に本當に參つたといはせない限り眞の平和は望めない、重慶政權の存在は東亞確立の障碍で重慶政權が覆滅すれば印度問題も早く手がつくし、また米英にしても東亞の問題に對して考へ直すやうになるだらう、米英が東亞から手を引かずまだ未練を殘してゐるのは、重慶政權が存在し彼らの前衛據點としてゐるからだ、重慶政權を覆滅すると共に重慶を手先に使つて東亞の既得利權を確保せんとする米英に諦めを與へるには徹底的武力行使以外に方法はないと思ふ

樋口中將東上

【下關電話】大陸第一線警備の重責を果し、今回の陸軍異動で北部軍司令官に榮轉した樋口季一郎中將（岐阜縣出身）は二年ぶりで歸還をなし、六日午前九時二十五分發東上した

キューバ内閣總辭職

【リスボン五日同盟】ロイター通信ハバナ電によればキューバ内閣は強力戰時内閣組織のため四日總辭職を決行した

桂林、衡陽を急襲
衡陽では米機八機を擊墜

【廣東六日同盟】重慶來電によれば、日本航空部隊の精鋭は五日午前六時半より二時間にわたり編隊をもつて桂林を空襲し猖狽して舞上つた米空軍と壯烈な空中戰を演じ甚大な損害を與へるとともに飛行場その他敵軍事施設を擊碎した

【廣東六日同盟】米空軍擊滅戰に縱橫の奮鬪を續けつゝあるわが荒鷲の精鋭は五日朝桂林襲擊と時を同じうして湖南省衡陽を急襲多大の戰果を收めた、すなはち重慶來電によれば、快晴の朝空を截つて大擧衡陽上空に殺到した日本航空部隊は、必死の防戰に飛び立つた殘存米空軍戰鬪隊を巧みに捕捉、これと壯烈極まる激戰を展開、空中戰實に四十分の長さに及び遂に米機八機を擊墜した

興亞の重任を分擔
東亞操觚者大會宣言
第二日

【新京六日同盟】大東亞操觚者大會二日目の六日は國都記念公會堂において午前九時より開かれ各參加代表出席、張國務總理、武部總務長官以下滿洲國側顯官、日本側笠原關東軍參謀長、長谷川報道部長以下の來賓列席、國民儀禮ののち武部總務長官の挨拶、笠原參謀長、協和會中央本部長の祝辭、東條首相、谷情報局總裁、汪國民政府主席、蒙古聯合政府主席徳王の祝辭朗讀あり、ついで大會委員長武藤弘報處長より議長に松方滿洲新聞協和會理事長、副議長に日本側工藤規、中華側管翼賢兩氏を推薦、參加者代表の挨拶、皇軍感謝の決議、武藤弘報處長の講演あつて午前の部を終り午後一時から再開、長谷川報道部長の講演について新聞、雜誌の兩部會に分ちそれぞれの分野において東亞操觚界の和信協力を圖るべき劃期的議事が進められ、最後に大會宣言の朗讀あつて四時散會

宣言

大東亞戰爭の赫々たる戰果の下興亞の聖業まさに成らんとするの秋、東亞解放の先驅たる滿洲國國都新京に相會し建國十周年慶祝の趣旨をもつて大東亞操觚者大會を開きわれら使命を同じうするもの胸襟を披いて相語り親睦を益々敦うし、われわれは東亞各國々民の木鐸として興亞の重任を分擔し思想戰における最後の勝利を確保せんことを期す

右宣言す

康德九年八月五日

滿洲國十周年慶祝操觚者大會

東條首相祝辭

米英勢力を覆滅し大東亞新秩序を建設すべき今次征戰が勝利のうちに着々雄大なる作戰の步武を進めつつある際、光輝ある建國十周年を迎へる盟邦滿洲國政府の主催により東亞の操觚者一堂に會し連繫を強化し新秩序の促進に盡さんとするのはまことに慶賀に堪へざるところなり、ここに列席各位の協力により大會が大なる成果を擧げられんことを期待す

蒙古德王祝電

東亞解放の先驅たる貴國において興亞の聖業を世界に宣布し、東亞諸民族の指導を使命とする共榮圈各地の操觚者を招集し今回大東亞操觚者大會を開催するは眞に建國十周年慶祝とともにその意義は極めて大なり謹んで慶賀の意を表す

汪主席祝電

本大會の開催にあたり洵に欣快に堪へず、協同の精神を確立しますます團結を固くし東亞の正義を述べ世界の平和を定めるに本大會の負擔する使命は極めて大なりこゝに謹しんで祝意を表す

西北開發に氣乘薄
重慶部内に無用論擡頭

【南京五日同盟】重慶側は外援ルート喪失後の窮餘の策として、西北の開發に着目盛んにその有望性を誇張して民心の確保に躍起となつてゐるが、情報によれば、目下ロンドンで開催中の工程學會に重慶政廳より特派された經濟部長翁文灝を會長に教育部長陳立夫以下中央地方經濟産業建設關係者八十餘名參集、西北開發の具體的な技術的問題について、檢討を加へてをり

一、蘭州に至る隴海線の延長計畫
一、西北地區の水利計畫
一、甘肅省における鑛業開發の冶金事業の振興計畫
一、西北地區の輕工業振興策

の四點が中心課題となつてゐるといはれる、たゞしいづれも莫大な資材と經費を必要とするうへ、相當長期間を要するため到底急場の間に合はざることは明瞭であり、重慶部内においても西北建設計畫の實現には氣乘薄で、過去の資源開發計畫が喧傳された當時と同樣早くもその不用論さへ擡頭してゐるといはれる

コーカサス攻略目指して猛進擊の獨軍先鋒部隊渡河進擊（東部戰線）＝電送

クロポトキンを占領
獨軍、ク河沿岸に戰果擴大

プロレタルスカヤ　クシチェフスカヤ　アゾフ海　エイスク　パブロフスカヤ　サリスク　チホレツク　クロポトキン

【ベルリン特電】（五日發）ドイツ軍司令部發表＝一、ドイツ親衛隊精鋭はクーバン河畔の鐵道重要分岐點クロポトキンに殺到、激戰の後同地を占領した　一、ドイツ軍はクーバン河沿岸百キロに亘り到達、アルマビル北方クーバン河西岸各所に橋頭堡を樹立した

獨司令部發表

【ベルリン五日同盟】獨軍司令部五日發表＝一、アゾフ海東南地帶東部戰線の獨軍部隊はエイスク、チホレツク鐵道路線に對し廣範圍なる戰線をはつて進擊中で、赤軍はこれに對し僅かに局部的抵抗を試みるのみである　一、獨親衛隊精鋭はクーバン河畔の鐵道重要分岐點クロポトキンに殺到、激戰ののち同市に突入した　一、クーバン河は百キロの長大なる地域にわたり獨軍の手中に歸した　一、クロポトキン東南約百キロアルマビルの北方においても獨軍はクーバン河の西岸に渡河陣地を構築することに成功した　一、獨空軍は敗走する赤軍を追擊しコーカサス奧地深く間斷なき爆擊を加へ鐵道を遮斷列車廿四を爆碎した　一、伊軍快速水雷艇は黑海水域において六千五百トン級のソ聯巡洋艦一隻を擊沈した　一、サル河、ドン河中間地帶においても獨戰爆連合編隊は地上部隊に呼應活躍を續けてゐる

獨空軍の活躍

【ベルリン五日同盟】デーエヌベー通信は、獨軍當局より得たる情報として獨空軍の東部戰線における獨軍の活躍につき五日次の如く報じてゐる

一、東部戰線南方作戰に出動の強力なる獨爆擊機および急降下爆擊機編隊は敗走する赤軍を急追多大なる戰果を擧げつゝあり殊にドン河大彎曲部のスターリングラード西方カラチ地區に於ては反擊態勢をとらんとしつゝあつた赤軍大部隊に痛烈な爆擊を加へると共に赤軍砲兵陣地を爆碎した
一、中部戰線においても獨空軍は各所に赤軍により要塞化された村落、輸送自動車集團、赤軍部隊、鐵道路線に爆擊を加へ空中戰によりソ聯機二十五機を擊墜した

アルマビルをも占領

【ストックホルム特電】（五日發）ドイツ側情報によればウオロシーロフを占領したドイツ軍は息つく間もなく猛進を重ね同地南方ロストス、バクー鐵道の要衝アルマビルを占領したといはれる

ス市、南方から脅威

【リスボン六日同盟】ソ聯情報局五日深更の發表によれば、チムリヤンスカヤ地區の獨軍は赤軍の頑強なる抵抗を排して遂に大部隊によるドン河渡河に成功、さらに七十キロ東方へ楔の如く突擊してコチエリニコフスキーに到達目下同地區で激戰展開中である、コチエリニコフスキーの地名がソ聯側發表に現はれたのは今回がはじめてで同地はスターリングラード南方百四十キロ、スターリングラード、クラスノダール鐵道の要衝であり、獨軍が同地點で遮斷に成功すればもはやスターリングラードまではグニロアクサイスカヤ、クラスノアルメイスカヤ、エルマナの三主要驛を餘すのみで新にスターリングラードは南方から重大脅威をうけることとなり、この方面の戰局は俄然重大化するに至つた

赤都で英米暗躍

【リスボン五日同盟】モスコー來電によれば、前米空軍司令官ブラツドレー少將は五日ワシントンより米將校六名ほか三名の隨員とともに空路モスコーに到着した、ブラツドレーはスターリン首相にあてたルーズベルトの親書を携行してをり、米國の對ソ物資援助の強化をはかるためスターリン首相の同意を得てルーズベルトよりモスコーへ派遣されたものといはれるが、第二戰線問題に關聯してソ聯の英米に對する不滿が昂まりつゝある折柄、ブラツドレーの訪ソがどれだけの効果をもたらすかは疑問で彼自身は『余の訪問は現在までの米國の對ソ援助に關するソ聯側の不滿を反映したものではない』と稱してゐる、一方駐ソ英大使カーも五日クイビシエフからモスコーに飛來し赤都における英米の暗躍はコーカサス戰線の危機增大と併行して活潑化せんとしてゐる

國語つかつて明るい半島

一週間の期限附
英の撤退要求か
印度側の新決議案

【チューリッヒ特電】（五日發）ボンベイ來電によれば、英印關係は七日の會議派全印委員會開會を前にイギリス側が突如ワルダ會議に於るガンジーの對日交渉案なるものを歪曲發表した結果イギリス側の卑劣極まる態度に對し各派の激昂はその極に達し、五日ボンベイにおける運用委員會はイギリスの陋劣なる工作に應ずべく新決議案を採擇七日の全印委員會の承認を經て直ちに實行に移すことになつた、新決議案の要旨左の通り

一、イギリスに對し一週間の期限付で印度よりのイギリス權力の撤退受諾を要求す
一、イギリスの撤退後印度は印度聯邦政府を樹立し上記戰爭對策に付、樞軸國側に折衝を開始する
一、イギリスが右要求を受諾せざる場合印度はガンジー指導下に全國的不服從運動を展開すべし

而してニューデリー消息通筋がイギリスが右新決議案を拒否することは必至であり、英印の正面衝突は最早決定的の形勢となつたと見てゐる

ガ翁の原案
英官憲が押收

【ビシー五日同盟】英印度政廳はボンベイ會議を前に四日突如暴露戰術に出でガンジー翁の英勢力印度撤退要求と對日交渉に關する原案を發表、多大のセンセーションを捲き起したが、アパス通信ニューデリー電によれば、印度政廳は右發表と同時にガンジーの原案は英官憲がさきにアラハバッドの國民會議派本部に手入れを行つた際押收したものであり、その際ガンジーの同原案をめぐつて討議された同議派運用委員會の議事錄をも同時に押收した旨發表した、印度政廳側のいひ分によればこの日の運用委員會はガンジーの缺席のまゝ開催されガンジーの提案は秘書トレード女史によつてワルダよりもたらされ、議案の趣旨は同女史から說明されたものであるといはれる

時の錄音

妥協か、決裂か、重大なる危機に立つて、英の印度牽制愈よ露骨化す。

×

ガンヂーの對日交渉案暴露は却つて眞實を世界に公表せるもの。

×

印度を解放するためには日本との提携が絶對要件だ。ガンヂーの示唆は當つてゐる。

×

巧妙な牽制謀略がむしろ印度四億の反英熱を煽りたてたことに氣がつかぬ英國の馬鹿さ加減よ。

×

印度よ、斷じて迷つてはならぬ。

×

早速對策委員會活動を開始。過去の體驗に照して手ぬかりあるまいぞ。

×

だが、言にのみ終つてはならぬ段階だ。克服の意氣と勢あるのみ。